

事故防止 8 号  
平成 22 年 4 月 21 日

各都道府県知事  
各保健所設置市市長 殿  
各特別区区长

財団法人日本医療機能評価機構  
特命理事（医療事故防止事業部担当）野本亀久雄  
（公印省略）

医療事故情報収集等事業 「医療安全情報 No. 41」の提供について

平素より当事業部の実施する事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、医療事故情報収集等事業において収集した情報のうち、特に周知すべき情報を取りまとめ、4月21日に「医療安全情報 No. 41」を当事業参加登録医療機関並びに当事業参加医療機関以外で希望する病院に提供いたしましたのでお知らせいたします。

なお、この医療安全情報を含め報告書、年報は、当機構のホームページ（<http://www.med-safe.jp/>）にも掲載いたしておりますので、貴管下医療機関等に周知いただきご活用いただければ大変幸いに存じます。

今後とも有用な情報提供となるよう医療安全情報の内容の充実に努めてまいりますので、何卒ご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。





財団法人 日本医療機能評価機構

医療事故情報収集等事業

# 医療 安全情報

No.41 2010年4月

## 処方表記の解釈の違いによる 薬剂量間違い(第2報)

処方表記の解釈の違いによる薬剂量の間違いを医療安全情報No.18(2008年5月)で情報提供いたしました。その後、再び類似の事例が1件報告されていますので、再度、情報提供いたします。(集計期間:2008年4月1日~2010年2月28日)

**「3×」や「分3」の表記を  
3倍と解釈したことによる薬剂量の間違いが  
再び報告されています。**

院内マニュアルに  
記載された処方内容

セフメタ:  
75-100mg/kg/日、3×

院内マニュアルが  
意図した処方内容

1.2kgの患児に対し、セフメタゾンを  
1日投与量**120mg**、1日3回投与、1回40mg

医師が解釈し  
実際に処方した内容

1.2kgの患児に対し、セフメタゾンを  
1日投与量**360mg**、1日3回投与、1回**120mg**

## 〔処方表記の解釈の違いによる薬剤量間違い(第2報)〕

## 事例

体重約1.2kgの患児に抗生剤を投与する際、上級医と医師は、院内マニュアルの「セフメタ:75-100mg/kg/日、3×」を一緒に見て投与量を計算した。上級医は、一緒に計算した1日量を確認するつもりで医師に「セフメタゾン120ですね」と言い、指示を入力するように依頼した。医師は、「セフメタゾン1回120mg 1日3回」と解釈して処方し、患者に投与した。

## 事例が発生した医療機関の取り組み

院内マニュアルに記載されている量が1日量か1回量かが明確にわかるよう修正する。

## 総合評価部会の意見

処方表記については、「内服薬処方せんの記載方法の在り方に関する検討会報告書」を参考にする。

◆報告書は、厚生労働省のホームページに掲載されています。

<http://www.mhlw.go.jp/shingi/2010/01/s0129-4.html>

◆上記の報告書に関する「厚生労働省からのお知らせ」を、第20回報告書(P154)に掲載しています。

※この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業(厚生労働省補助事業)において収集された事例をもとに、当事業の一環として総合評価部会の専門家の意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために作成されたものです。当事業の趣旨等の詳細については、当機構ホームページに掲載されている報告書および年報をご覧ください。

<http://www.med-safe.jp/>

※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。

※この情報は、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課したりするものではありません。



財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-4-17 東洋ビル

電話: 03-5217-0252(直通) FAX: 03-5217-0253(直通)

<http://www.jcqhc.or.jp/html/index.htm>